

東日本大震災「福岡教区・被災者支援室」

東日本大震災支援ボランティアへ参加を希望、または予定されている方へ

被災地ボランティアを個人でお考えの方は支援室へ予定できる日をお届けください。できるだけ複数人で参加できるように調整を行いたいと思います。

すでに希望者のお届けが来ていますので、人数や持ち物などの確認も必要ですから早めに支援室へのご相談をお待ちしています。

また団体、グループで予定されている方も支援室へのお届けを必ずお願い致します。

■ボランティア募集の条件

- *男女を問いませんが、20歳以上。
- *心身ともに健康であり、健康管理が出来る方。
- *基本的マナーを守り、集団生活を行える方。

■支援室連絡用

電話：092・522・5138

Mail：f-sien@mopera.net



なつかしい人びとが集まって100年を祝った

6月12日(日) 聖霊降臨の主日に呼子教会(堤好治主任司祭)では宮原良治司教を迎えて、教会創立100周年と聖信式を祝った。午前11時からの記念ミサは主任の堤神父を始め、ミラノ会のマネルバ神父(武雄・鹿島教会)、神言会のスタン神父(唐津教会)の共同司式で捧げられた。

佐賀県内9教会の信徒たちと佐賀地区で社会福祉活動を通して宣教する聖母の騎士修道会。また、宮原司教は「静かに模範を示す」マクロ宣教を選ぶ傾向があるが、韓国ではカトリックもより積極的な宣教に乗り出している。日本では長い迫害の歴史から、忍耐と謙遜の信仰、殉教者の信仰が強いのではないだろうか」と語った。

また、「韓国のカトリック教会は韓国の民主化運動において中心的役割を果たしてきたが、日本の教会も弱い人

のためにデモを行ったり、ボランティアを行ったりして、良い意味で事件を起こし、TVや新聞に毎日取り上げられるような教会にならないか」と指摘した。

そして具体的な宣教方法として、種が飛び散って繁栄することから「たんぽぽ宣教」と名付けられた方法を説明。「韓国で人々が求めている、①問題解決、②平和、③幸福に対して、『教会にはあなたの求めているものがある!』と力強く言えるようにならないければならない。そのために言葉だけでなく、まず自分の心を信仰に燃え立たせなければいけない」と熱心に語った。

3日目は、宮原司教から東日本大震災被災者への日本の教会としての取り組みなどが報告され、また、新しい司祭評議員を選出する選挙が行われた。

6月29日(木) 聖ペトロ・聖パウロの祝日の午後8時50分、入院中の産業医科大学若松病院で帰天。享年78歳。1932年12月1日に三井郡北野町生れ。1949年6月5日、久留米教会で故郷町正刀神父から受洗。1951年にサン・スルピス大神学院に入学。1960年3月20日に故郷堀仙右衛門司教から久留米教会で司祭に叙階された。1964年代には福岡教区報の編集助手も勤められていた。ご像製作についても、祈りを込めた作品作りは有名である。2005年3月20日の福岡県西方沖地震の折、破損したカテドラル大聖堂入口の100年を越える聖母像を数日中に復元し、翌週にミサに來た信徒を驚かせたことは記憶にまだ新しい。



ラファエル鵜野泰年神父帰天(若松教会主任)

大震災の翌日、世力連(世界カトリック女性団体連盟)の会員達から激励の声が送られてきた。全く予想もしない事だった。昨年イスラエルでの100周年大会で出合った世界の姉妹達からである。「日本の教会は無事ですか」「私たちも祈りであなただけと共に行います」「義援金募金活動をして送金したい」「ポリネシア諸国連合として日本への支援を予定」等の内容。

時の話題

ジョンソン田口伸子

世界の姉妹と繋がって

私は、世界に広がる女性のネットワークに大きな励ましと癒しを感じ、被災地の日力連(日本カトリック女性団体連盟)の仲間早速メッセージを伝えた。被災地在住の会員達に電話で状況を伺い、「教会や女性たちは、被災しながらも、家を失った方、食料・水の蓄えの無い方達を自宅に招き、相互援助で励まし合っていること、教会で炊出しをしていること、行方不明の神父様がある避難所で見つかった喜び、また、他県の仲間からの問い合わせに、必要な支援をその都度知らせていること」等を短い報告書にし、日力連の会長のお礼を添えて返信した。

その翌日、世力連事務局長が、「この惨事の中で日本の姉妹達は感動的な働きをし、神の愛を証している。多くの人に読んでもらって下さい」という文を添え、私の報告書を各国団体に発信された。それを讀んだ世界の会員からまたメールが。昨年の世界大会で、「女性はいつも人びとと共にいるからこそ、福音をもたらす神の愛の証人となるのである」と言われた世力連顧問司祭の言葉のまさに体现である。手取教会信徒

皇后美智子様は、幼少時に讀まれた話しについて講演されたことがあります。それは「でんでん虫のかなしみ」というお話です。ある日突然でんでん虫は、自分の背中の殻に悲しみが一杯詰まっていることに気づき、友達を訪ね、もう生きていけないのではないかと、自分の背負っている不幸を話します。しかし、仲間のでんでん虫は、みな一緒に自分と同じだと答えます。そして、悲しみは誰でも持つており、それをこらえて生きていかなければならないということに気づき、嘆くのをやめます。皇后様は、成長しても何となくこの話しが、気になっていたと言われます。「橋をかける」より、悲しみや苦しみが誰でも背負いたくないものでしょう。しかし、生きていく限り、背負わざるを得ないことがあります。自ら望んだことでもないがゆえに、それは与えられたものであり、従って、そこに何か意味を問うことが出来るでしょう。人は、しばしば、悲しみや苦難の原因を探し、追求しようとしますが、たとえそれが分かったからといって必ずしも、悲しみが取り除かれるとは言えないでしょう。であれば、それを受け入れる力を願うべきかもしれません。▼皇后様はこうも言われました。「悲しみの多いこの世を子どもが生き続けるためには、悲しみに耐える心が養われると共に、喜びを敏感に感じ取り、喜びに向かつて延びようとする心が養われることが大切でしょう」と。悲しみをばねにして、それが喜びに変わっていくために信仰は大きな力ではないでしょうか。(M)



宮原良治司教認可
発行所 福岡司教本部
福岡市中央区浄水通6-28
発行 人
カトリック福岡司教区
編集人 森山信三
TEL 092-522-4059
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

8月の意向

教皇様の意向のために祈りましょう
【一般】ワールドユースデー
【宣教】信仰の再発見
【日本の教会】平和旬間にあたり、平和を祈る



「共にいさせて
下さい」その時



東日本震災の直後、テレビをつけた。津波に全て流され、行方不明の家族を探す被災者の姿に僕は凍りついた。僕の大切な人もその瞬間、福島にいた。その時、その人と一緒にいなかったことをひどく後悔した。電話が通じない。何もできない。…数時間後無事です」とのメールに涙が溢れた。



他人の欠点や改善点を見つける方が得意です。鏡を使っただけ自分を見ることができない、マイクやレコーダーを

思えばあの時ほど「共にいさせて下さい」と祈ったことはなかった。「これまで、『共にいること』を軽く考えていたことを謝ります。これから『共にいられること』に感謝します。そして、この困った時だけ真剣に祈ろうとする僕の身勝手さも謝ります。だから、だから、お願いします。もう一度、大切な人と『共にいさせて下さい』」。

「大切な人と共にいられなくなることは恐怖」そのことを真つ先に感じたのだろうか。世界中から被災地へ祈りが届く中、イタリアのサッカーチーム所属の長友佑都選手は「君はひとりじゃない (You will never walk alone)」とメッセージを届けた。

現代人は多忙を極める。仕事や家事、育児、勉強…全て生きていく上で重要なことだが、これらに覆い尽くされ、最も根本的な「共にいること」が失われるとき、人は深い闇と恐れに包まれるということを心底思い知らされた。

「自分の目に丸太があるではないか。まず、自分の目から丸太を取り除け」(マタイ7・4-5)。

人間は誰しも、自分よりも

「大切な師であるイエスを失い、絶望の淵に立つ弟子たちへ与えられた復活のイエスの言葉を思い起こす。そして2000年に亘り、信仰と現実の狭間に揺れ動く私たちに「あなたはひとりじゃない」と励まし続ける神様の愛のメッセージの意味を考えてみる。

かつて信仰は地上にあった 萩原朔太郎

復興へ向けた懸命な取組が続く中、世界中がこの地震の意味を問い続けている。僕のちっぽけな頭と情けない心では何をどうしたらよいか分からないけれど、一つだけ。「神様、お願いします。どうか被災された方々と共にいて下さい」。

川原順平(笹丘教会信徒)

「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいます」

「丸太を取り除け」との福音の言葉を聞いた時、とつさに神学生時代、神学校で言われてきたことを思い出し、それは「一緒に共同生活を送っているからおさらだが、他人の欠点、改善したらいいと思う点は容赦なく目に入る。だから、逆にどれだけ自分のそんな点を周囲の人から見られているのかを客観的に意識できるか、ここが大切だ」というものでした。

今、この言葉を繰り返しながら、一人の人間、そして一人の司祭としての欠点、改善

これだけで皆様ひととはたましひが大事でござろう。たましひの罪を洗い浄めてよくよく昇天の支度をなされよ。この世の説教も今日かぎりぢや

明日はくるすでお目にかろう。南無童貞麻利亜聖天 保重羅大師
さんたまりやさんたまりやさんたまりやさんたまりや

信仰のあついい人々はいるまんの眼に浮かぶ涙をかんじた。喜びの、また悲しみの、ふしぎな情感のかけをかんじた。ひとびとは天を仰いだ。天の高いところに、かれらの真神の像を眺めた。さんたまりやさんたまりやさんたまりやさんたまりや

「おが屑」というものは何かを加工して出てくるものです。何かとは「丸太」のこと。つまり、「おが屑」は「丸太」を削り始めると出てくるので、もともとあった「丸太」をいずれ取り出せるようになるということ。だから、他人の目の中にある「おが屑」は、その人の目の中にある「丸太」を取り出そうとして努力

わびしい追憶の心像は、蒼空にうかぶ雲のやうだ。

(送)でうす(神)、天狗(悪魔)、麦餅(パン)、くるす(十字架)、南無(完全な委託)、さんた(聖)、いるまん(修道士)萩原朔太郎は若い頃、一時信仰に熱心なときがあった。現在は、キリシタン時代のように盛んではないが、信仰は脈々受け継がれている。「かつて」ではなく「いまも、いつも、世々に至るまで、としなえに」。

朔太郎のキリスト教的な詩は皆無に等しく、その点これは貴重である。

森山敬三(大名町教会信徒)

司祭人事

◇若松教会主任 中村彰(戸)

神学講座 熊本「食と救いの祈り」

「食の神学」開拓中の伊藤神父

煙教会兼任) 7月10日付

◇教区名誉司祭・新「司祭の家」山田成章(茶山教会主任を解任) 9月12日付

◇佐賀市大和町・施設チャブレンIIA・テンペリーニ(多)久教会を解任) 9月5日付

◇多久教会主任IIスタニスワヴ(唐津教会兼任・松島巡回教会を解任) 10月10日付

◇松島巡回教会II堤好治(呼子教会兼任) 10月10日付

◇森山信三(西新教会主任)IIサバティカル(8月からロームで研修) 8月1日付

◇西新教会主任代行II松井忠之(教区事務局長等兼任) 8月1日付

◇V・ヤングキャンブルII教区外(聖マリア病院チャブレンを解任) 6月27日付

◇仙台教区久慈教会へ派遣II伊東成成(教区災害支援室付)

2012年3月迄

訃報

アンジェロ・シアニ神父様(オブレイト会司祭)

2011年7月9日(土) 8時30分、療養先のニューヨークバッファローにて帰天。享年75歳。2003年から古賀教会の暁の星幼稚園園長等を勤め、ここ数年は本国で病氣療養中だった。

R・リチャード神父様(ドミニコ会士)

2011年7月12日(火)、カナダのケベック市の聖ドミニコ修道院で老衰のため帰天。享年92歳。1977年から22年間、箱崎教会で主任司祭として勤められた。

るのだ。デバ地下には栄養豊富でバランスの取れた弁当、惣菜が並ぶ。それでも手作りしなくてはならない理由がここにあると説く。食卓で育った生の肯定感が、やがて旅路の光となるのだ。食はあらゆる関わり点であり、「食の宗教」はここにもっと眼を向けるべきと説いた。

そして、カトリック信者の料理家、佐藤初女さんと辰巳芳子さんを挙げ、「二人は料理を通して、神のいのち・愛との出会い、救いを追求している。食の霊性を生きている」と語り、こうした実践者に教えを請い、農業や食をよく知る人の協力を得ながら、「食の神学」を深めていきたいと結んだ。

受講者からは、新たな救いの道の可能性に期待を込めた「食卓には三位一体の神さまがおられる」と、自らに言い聞かせる呟きも聞こえた。

長濱 聡(八代教会信徒)

＊薄っぺらなテレビ中味と合っ

＊誕生日だったか日記つけながら

坂牧春妙

深堀正平

神の前で生と死を考える集い

③9月10日(土)16時~11日(日)15時 指導: 来住英俊神父(御受難会)

内容: 自死の問題、教会の秘跡(特に、病者の塗油)

全日程(宿泊) 1万円。全日程(通い) 6千円。

1日のみ参加(食事付) 4千円。

カトリック福岡黙想の家

カトリック御受難修道会・宗像修道院 ネットで検索 福岡黙想の家 検索

811-4155 福岡県宗像市名残1056 Tel 0940-32-3222 Fax 0940-32-3385

ミサ用ワイン

ヴァノ デ ミサ VINO DE MISA

スイートタイプ(赤)(白)

ご用命 お問い合わせは 有限会社 大楠酒店 ヨハネ 青木 彰

〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号 電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち

草苑

カトリックのご葬儀 互助会制度もご利用できます。

木下株式会社

TEL 092-526-5656

〒810-0016 福岡市中央区平和3丁目1-5



教会学校担当者の集い開催 福岡地区



被災地ボランティアに参加して IV

福岡教区より2人の司祭と2人の男性、3人の女性で参加。仙台サポーターセンターを中心に米川教会と石巻教会に別れ、僕等の行った先は、第1ベースを石巻教会、第2ベースを被災にもあわれた信徒の阿部様の学習塾（男性が寝袋をもって宿泊する）。朝6時前に起床、門脇中学校横門の脇のテントへと向かう。ガスバーナーでヤカンやズンドウナベにお湯を沸かし待つ。左側には、その場で

呑まれるようコーヒー、お茶、コンブ茶、紅茶、種々なお茶類など。右側では順番よく並んで持参された各々のポットにお湯を入れて、丁寧にふいてお渡しする。「お湯だしだけでもありがたい」と言われる言葉に、頭の下がる思いがしました。朝食をとり、8時半には第1ベースを出て、民家へ。一輪車で泥やガレキを運んだりした。まだまだ、ボランティアや募金を募っているとのことでした。内田 駿（健軍教会信徒）

6月19日（日）14時よりカテドラル大名町教会に福岡地区14教会から52人が参加して「第二回教会学校担当者の集い」が開催された。主催は、

5月28日（土）、1956年11月13日に創立した光丘教会の「レジオマリエ聖籠の御母プレシディウム」が2500回記念集會を開催いたしました。

光丘レジオ・マリエ 2500回記念集會

雨の降りしきる中、佐賀・鳥栖・小郡・笹丘・黒崎（北九州）・二日市・光丘など各教会より、32人の参加がありました。レジオマリエの会員には、

毎週の集まりでは、ロザリオの祈りを捧げ、奉仕活動を感じるとともに報告します。そして、次の活動の確認などを行います。主な活動は病気の人や高齢者の訪問です。時にはご聖体を持ってイエス様とともに訪ねることが

昨年結成の福岡地区信徒協の「召命・信仰育成部」（担当Ⅱ 遠山満神父・笹丘教会主任）。まず、西新教会、笹丘教会のリーダーによる教会学校での取組み、いくつかの課題についての発表があり、続いて小グループによる分かち合いを行い、次に、全体会でグループごとの発表を行った。

6月26日（日）、聖体の祭日、熊本市のカトリック島崎教会（主任Ⅱマルケット神父）にて、恒例の聖体行列が午前10時より、主日のミサに引続き行われた。



島崎教会50周年の今年も聖体行列

出身のSr.高木幸子と高木善行神父姉弟も金祝

グループの旗が、それぞれの担当者により掲げられ、共同体の一員としての信徒の意識が高まるよう、新しい工夫が加えられた。各種の旗の主旨内容は、次の通りである。

旗Ⅱ「聖体の組」は典礼担当者グループの旗。この三つの旗の外に、アシジの聖フランシスコが描かれた旗も掲げられた。これは、島崎教会誕生の古里である、フランシスケンの修道院をイメージしたものである。また、今年は島崎教会出身で、サン・スルピス司祭会の高木善行神父と、クリストロワ修道会の高木幸子シスター姉弟が、司祭叙階及び奉獻生活50周年を迎えられた。

6月26日（日）の早朝「召命のための徹夜祈禱会」に初参加しました。

6月26日（日）の早朝「召命のための徹夜祈禱会」に初参加しました。



召命を祈る徹夜祈禱会に初参加

6月26日（日）の早朝「召命のための徹夜祈禱会」に初参加しました。

永富神父は「たぶん参加者は5・6人程度かな」と言っていたのに、20人近くの参加者。召命のために信徒の方々が深く祈っているのを実感しました。

午前5時から6時がパウロ会の当番ということでしたが、その前に祈りを終えた女子パウロ会のシスターたちの顔がとてもすがすがしい表情でした。

日 時：9月3日（土）15時～4日（日）15時
テーマ：主の呼びかけに 耳を傾けよう
（主は、あなたを呼んでおられる）
場 所：カトリック神学院福岡キャンパス
対 象：召命を考えている青年男子
参加費：2000円／
持参する物：ロザリオ・聖書などの信心用具・洗面用具
申込締切：8月22日（月）
問合せ先：久留米教会主任・教区召命部会担当：浦川務神父 ☎ 0942-32-8011 / F 0942-32-7884

召命学校2011
日 時：8月16日（火）15時～18日（木）15時
テーマ：神様といつもいっしょ！
場 所：新田原教会信徒会館（テレジア館）
対 象：小学3年生～中学3年生
参加費：2000円／
持参する物：ロザリオ・洗面用具・着替え・上履き・帽子・バスタオル・筆記用具・健康保険証の写し
申込締切：8月7日（日）

☆天使たちの交響曲
ラファエル・鵜野泰年 著
BOOK 読み専科
2011年6月29日に帰天された著者は、この著書のあとがきで「私の周りにいるたくさんの人びと、ある時は預言者のように、ある時は神の使いのように私を支え、励ましてくれた彼らを神に仕える天使になぞらえ、このタイトルにした」と記しています。
サンパウロ社発行
税込定価 1260円

不動産全般／売買・賃貸・管理
なんでもお問い合わせください
(株)ジャパン・スマイルか
代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子
〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号
TEL 092-761-8800
http://www.iruka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション
自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。
費用は医療、介護保険でのご利用になります。
春日市上白水 5-11-102 092-517-6313
福岡プライマリケア株式会社 代表：エリザベト熊谷

総合建築業
・一般住宅（新築・改築工事）
・鉄骨工事
・RC工事
建築の事なら何でもお気軽にご相談ください
有限会社 森山工務店
ヨゼフ 森山新太郎
福岡市早良区四箇1丁目15番28号
☎ (092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い
セント・ポール FUKUOKA
キリスト教書局・信心用具・ビデオ・DVD・CD
福岡市中央区大宮2丁目大名町カトリック教会1F
平日 AM 10時～PM 5時40分
日・祝日 AM 11時～PM 4時（休館日）
TEL 092-741-6888 FAX 092-741-6861
URL http://www.pcc-inc.co.jp

ともに学び、祝い、生き、 伝える家庭共同体

福岡黙想の家ご案内 8・9月

8日(月)～9日(火) 福岡教区カトリック学校教職員研修会
10日(水)～17日(水) 幼きイエズス修道会 黙想会
20日(土) 福岡チェナクルム
24日(水)～30日(火) サレジオ修道会 黙想会
9月の予定
3日(土)～4日(日) 聖マリア在俗会 黙想会
5日(月)～10日(土) コンベンツァル会 黙想会
10日(土)～11日(日) 生と死を考える集い (指導:来住神父)
17日(土) 福岡チェナクルム
20日(火)～27日(火) 奉獻生活者のための黙想会(指導:来住神父)
☆祈りの日は8月はお休みです。9月から毎週火曜日11:00(ミサ)～15:00です。
〒811-4155 福岡県宗像市名残1056
☎0940・32・3222 ㊦0940・32・3385
Email: fmokuso@mvi.biglobe.ne.jp
インターネットで検索 **福岡黙想の家** **検索**

真命山諸宗教対話・霊性交流センター

※祈りの集い

年間テーマ: 典礼暦年間で教会とともに祈る

- ・日 時: 9月8日(木) 10時～14時半
- ・内 容: 聖人の記念日ー3

指 導 者: フランコ・ソットコロノラ神父(真命山院長)
ダニエレ サルツィ・サルトリ神父
Sr.マリア・デ・ジョウルジ

問合せ先: 真命山諸宗教対話・霊性交流センター

・次 回: 10月13日(木) / 8月は休会です。

☎0968・85・3100 ㊦0968・85・3186 ・玉名郡和水町蜻浦
1391-7・E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

2011 年福岡地区聖書講座

テーマ: 福音 ～イエスとの出会い

『マタイによる福音書』

⑤9月18日マタイ福音書と私 Sr.泉キリ江(聖心カトリック)

場 所: カトリック大名町教会1階講堂

主 催: 福岡地区信徒使徒職協議会 聖書典礼部会

2011 年度北九州地区聖書講座

年間スローガン: ともに学び、生活の場で伝えよう

第三回: 9月11日(日) 14:00～16:30

講 師: 中村彰神父(戸畑・若松教会主任司祭)

場 所: カトリック小倉教会

主 催: 北九州信徒協

2011 年 熊本地区神学講座

イエスを知り、イエスに生き、イエスを伝えよう
～希望 喜びをもたらすミサ～

第4回: 9月18日 死と永遠のいのち

岩島忠彦(イエズス会 上智大学教授)

会 場: カトリック手取教会 13時半～16時半

主 催: 熊本地区神学講座実行委員会

福岡地区エキュメニカル推進の集い スタート!

キリスト者一致のために、何ができるでしょうか?

日 時: 9月25日(日) 16時～18時

場 所: 大名町教会、1階信徒会館

対 象: 福岡地区の信徒の方(興味のある方)

内 容: * 2012年キリスト教一致祈禱週間の概要

* 福岡地区のエキュメニカル活動の紹介

(市民クリスマス、朝拝会、テゼの祈りなど)

* カトリック教会のエキュメニカル運動の方針

準備担当者: 信徒・修道者の有志チーム

問 合 先: ミシェル神父(箱崎教会) ☎092-651-3867

福岡教区広報室アドレス

http://fukuoka.catholic.jp

E-mail: cdf-kouhou@nifty.com



キリスト教の一致

8月のこよみ

案 内 板

会合と催し

9月のこよみ

5日(金) †ペトロ平田三郎司教〔2007年第4代福岡教区長〕
6日(土) 主のご変容/日本カトリック平和旬間(～15日)
7日(日) 年間第19主日/WYDマドリッド大会(～24日)
北九州地区・福岡地区「平和を祈る集い」
†J.P. ラベル〔2004年サンスルピス大神学院〕
8日(月) 宮原司教霊名のお祝い(カテドラル11時)
9日(火) 福岡教区カトリック学校教職員研修
10日(水) 佐賀県カトリック幼稚園学校法人化会合
11日(木) 震災のための祈りのリレー(浄水通教会7時～19時)
14日(日) 年間第20主日/北九州墓地ミサ聖祭(12時)
15日(月) 教区墓地ミサ聖祭と納骨式(和田墓地14時)
16日(火) (宗法)カトリック幼稚園主任研修(湯布院～17日)
18日(木) †堤要吉〔2002年浄水通教会〕
20日(土) †L. デシャンブ〔2001年八王寺教会〕
†D. グリフィン〔2001年玉名教会〕
21日(日) 年間第21主日/直方教会堅信式
22日(月) 天の元后聖マリア/(宗法)カトリック幼稚園新任教職員研修(湯布院～24日)
27日(土) 聖モニカ/福岡地区婦人会感謝ミサ
カトリック医療関連学生全国大会(～28日)
28日(日) 年間第22主日
29日(月) 洗礼者聖ヨハネの誕生
30日(火) †J. ガイヤール〔2007年水巻教会〕

■ゴチックは司教日程

長崎大司教区平和祈願祭のご案内

≪平和への祈り、もっと強く、もっとやさしく。≫

日 時: 8月9日(火)

松明行列: 18時30分 平和公園に集合

平和祈願ミサ: 20時 浦上天主堂

尚、雨天時は、浦上天主堂にて平和祈願ミサを行います。

1日(木) 常任司教委員会
2日(金) 初金曜日ミサ聖祭(浄水通教会)
3日(土) 笹丘教会献堂ミサ(10時半)
カトリック看護協会黙想会(湯布院～4日)
年間第23主日/聖体授与の臨時の奉仕者更新研修会(カテドラルと手取教会)
4日(日)
6日(火) 新「司祭の家」落成祝福式
7日(水) †牧山重光〔2005年門司港教会〕
8日(木) 聖マリアの誕生
10日(土) 日本205福者殉教者/†J. パーク〔2000年〕
11日(日) 年間第24主日/大牟田教会堅信式
12日(月) †A. セトアイン〔2003年イエズス会〕
13日(火) 司祭評議会/司教顧問会
14日(水) 十字架称赞
15日(木) 悲しみの聖母
18日(日) 年間第25主日
19日(月) 敬老の日
聖心のウルスラ宣教女修道会・誓願50周年ミサ聖祭
シノドス提題回答作成会合(東京)
20日(火) 聖マタイ使徒福音記者
21日(水) 北九州スポーツ大会/広島教区司教叙階式
23日(金) †J. バイヨ〔2004年光丘教会〕
年間第26主日/唐津教会堅信式
世界難民移住移動者の日(献金)
聖体授与の臨時の奉仕者養成講座
28日(水) 聖トマス西と15殉教者
29日(木) 聖ミカエル・聖ラファエル・聖ガブリエル大天使
■ゴチックは司教日程

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時: 8月20日、9月3日、17日、10月1日 10時～12時
場所: カトリック大名町教会小聖堂

福岡

◆ザビエル合唱団練習日

(日時) 8月20日(土) 13時半
(場所) 西新教会(問合せ先)
080・5246・8395
橋本/次回9月17日

■福岡結婚準備講座

(日時) 9月3日(土) から毎週土曜日の全5回19時～21時半
(場所) カトリック大名町教会(参加費) カップルで1万円(問合せ先) ☎092・741・3687

■心の健康セミナー

(日時) 9月11日(日) 14時から(場所) 宗像黙想の家ログハウス(テーマ) 心身の病と救い(指導者) 小宮豊氏精神科医師(対象) 関心のある方(参加費) 自由献金(問合せ先) セミナーを支える会 ☎0940・32・1173 矢田

■虹の会

(日時) 9月17日(土) 13時半から(場所) カトリック大名町教会3階(対象) 子どもを亡くした親の会です。(会費) 600円(連絡先) ☎090・1162・6395(柴田)

■在世フランシスコ会集会

(日時) 9月18日(日) 14時から16時(場所) 高宮フランシスコ会修道院在世会集会所(指導) エドウィン神父(高宮教会主任) (問合せ先) ☎0

92・843・5831 岩崎

■グレゴリオ聖歌を歌う会

(日時) 9月20日(火) 11時場所 聖クララ寮(福岡市南区塩原)(内容) 聖霊賛歌(問合せ先) ☎096・380・5686 堺敬子

■教区信徒協研修会

(日時) 9月23日(祝) 10時20分から(場所) カテドラル大名町教会(テーマ) 教会の明日に向けて(ナイス理解と実践)(基調講演) 森一弘司教(参加費) 自由献金(対象) どなたでも(問合せ先) 各教会信徒協担当者

■女子青年黙想会

(日時) 9月24日(土) 20時から25日(日) 16時(場所) カノッサ修道女会太牟田修道院(テーマ) 神のよこごび(対象) 青年キリスト者、求道者(同伴) Sr.大田(参加費) 1500円(申込先) ☎0944・58・5793 / Mail sisak@hotmail.co.jp

■第54回福岡典礼聖歌研修会

(日時) 10月2日(日) 14時から(場所) カトリック笹丘教会新聖堂(テーマ) 待降節の詩編を歌う⑨(講師) 深堀純氏(参加費) 感謝献金(事務局) ☎092・541・3730

■美野島司牧センター

●夏祭り(日時) 8月21日(日)

16時(場所) 須崎公園(主催) 福岡おにぎりの会・協働1スー

プの会(問合せ先) ☎092・431・1419 コース神父塩原(内容) 聖霊賛歌(問合せ先) ☎096・380・5686 堺敬子

◆北九州

■北九州召命を共に祈る会

(日時) 9月8日(木) 14時から(場所) カトリック小倉教会(内容) ミサとミートイン(指導) 井手公平神父(門司教会主任) (問合せ先) 0949・24・9905 藤井

◆佐賀

■佐賀祈りの集い

(日時) 9月3日(土) 10時半毎月第1土曜日(場所) 佐賀カトリック会館(内容) ミサと祈り(問合せ先) ☎0952・30・8347 吉武

◆熊本

■熊本結婚準備講座

(日時) 9月3日(土) から10月1日(土) 19時～21時半毎週土曜日の全5回(場所) カトリック手取教会(参加費) カップルで1万円(問合せ先) ☎096・352・3030

■熊本地区召命を共に祈る会

(日時) 9月15日(木) 11時(場所) カトリック健康教会(内容) ロザリオと話し合い(問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 青木悟神父

第11回北九州地区平和の集い

日時: 8月7日(日)

午前の部: 各13教会で平和祈願ミサ

午後の部: 小倉教会で平和の集い

テーマ: 希望に向けて

*グループ発表(看護協会・精神障害者家族の会・九条の会・外国籍信徒会など)

*お話し=林尚志神父(イエズス会)

◆子どもの広場 あります。

主催: 平和の集い実行委員会(093-622-1289)

編集後記

8月号の最終校正を終え、印刷に入ろうとした時に「なでしこジャパン世界一!」のニュースが飛び込んできました。震災後、苦悩の中にあった日本にとって大きな光と希望を与えてくれました。教区報9月号は、休刊です。年に一度この月だけは、編集作業から解放されます。私事ですが、8月から4ヶ月の研修に行つてまいります。その間、前編集長の下町神父様が、務めて下さいます。感謝! また12月号でお会いしましょう。

日本カトリック平和旬間

福岡地区平和を祈る集い

日時: 8月7日(日) 14時～16時半

場所: カトリック大名町教会

第1部=子ども参加型の平和授業

テーマ: 大震災について私たちにできることは何? 神さまの願いは?

*教会学校からの研究発表

第2部=被災地ボランティアの報告・体験

主催: 福岡地区信徒使徒職協議会

担当: 召命・信仰教育・宣教社会部

■カトリック看護協会福岡支部の集まり
(日時) 9月11日(日) 14時30分(場所) 聖心病院(問合せ先) ☎096・352・7181 Sr竹内

COSMOS
スポーツ用品・OA・文具 **コスモス**

〒830-1224 三井郡大刀洗町鶴木67-3

TEL 0942-77-3199

代表者 ペトロ 平田 清

社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院

医科・歯科臨床研修指定病院
地域医療支援病院
救命救急センター

総合周産期医療センター
がん診療連携拠点病院
地域災害拠点病院

*入院基本料(一般棟7:1)

〒830-8543

福岡県久留米市津福本町422

TEL0942-35-3322(代表)

FAX0942-34-3115

http://www.st-mary-med.or.jp

一緒に働きませんか?
=募集=
医師・看護師・医療技術職

痛みの相談室 いくま整骨院

受付時間
平日: 9:30～12:00
14:30～20:00
土曜: 9:30～15:00
休診: 日曜・祝祭日

福岡市西区姪浜駅南1-7-12-2F

TEL 092-884-0134

ペトロ 生熊 公吉



待望の聖書ついに完成

聖書

原文校訂による口語訳

発売記念特価 税込7,000円(本:486,966円)

発売記念特価期間: 2011年8月15日～12月31日

通常定価 税込8,400円(本:48,800円)

人形(A7用)1冊+CD-ROM1枚+ページ数 3200ページ

ISBN 978-48802-4829-2

※発売前には、印刷内容に変更が生じる場合がございます。



サンパウロ福岡宣教センター

8月の休業日 7・14・16・21・28

10:00～18:00(月～土)/日・祝日休業/地下鉄赤坂駅より徒歩3分*駐車場完備

〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax.739-3930